

# ごみ減量から始めよう! / もっと あなたの **ごみ出し** ラクに



港北区は皆さまの積極的なごみ減量や分別により、18区で区民1人当たりの「燃やすごみ量が最も少ない区」という成果を達成しています。

そうした中、燃やすごみに含まれるプラスチックごみを1人当たり年間5.3kg減らすことを目標に、市のごみ処理計画「ヨコハマ プラ5.3(ごみ)計画」が策定され、2025年4月から全市でプラスチック資源の回収が始まりました。

プラスチックごみを5.3kg減らす目標を達成するためには、燃やすごみに含まれているプラスチック製品や、プラスチック製容器包装をさらに減らしていく必要があります。引き続きご協力をお願いします。



横浜市資源循環局  
マスコット ミュー イーオ

## 汚れたプラスチックの捨て方

家庭内で使わなくなった「プラスチック製品」や、プラマークの付いた「プラスチック製容器包装」を「燃やすごみ」に入れていませんか? しっかり分別をして、プラスチック資源としてリサイクルしましょう!

- 1**

容器の中身が洗えないものは使い切れればOK
- 2**

チャック付き保存袋等は中身を出し切れればOK
- 3**

汚れは軽くゆすぐか拭き取ればOK
- 4**

プラマークがなくてもプラスチックのみでできた製品ならOK

※一番長い辺が50cm未満

## ちょっとひと手間かけてみよう

### あなたのひと手間が集積場所をきれいに保つことができます

#### オススメ①

家庭から出る生ごみの約80%は水分とされています。



この水分が、生ごみのにおいや腐敗の原因になります。



これで解決!

捨てる前の水切りや、乾燥させてごみを軽くすることで、においとサヨナラ



ひと手間でごみが軽くなって集積場所に持ち運びやすくなり、においも防げてカラス等の小動物によるごみの散乱を防ぎ、集積場所をきれいに保つことができます。

また、水分が少ないごみは燃えやすくなり、焼却工場の発電量を増やすことにもつながります。

#### オススメ②

生ごみと土を混ぜるだけ! 自然の力で生ごみを堆肥化する“土壌混合法”

区役所で初心者向けの説明会を行っています。  
(片寄方式(プランター)、段ボールコンポスト) ※予約不要

**実施予定日** 5月28日(木)、6月25日(木)、9月30日(水)、10月22日(木)  
※雨天中止

**時間** 10時30分~11時

**場所** 区役所中庭(入口前)



参加者には花の種等をプレゼントします。



説明会の様子